

地域コミュニティウェブサイトの構築と運用支援

— おおむし.com —

籠谷 隆弘

(2008年1月30日受理)

Construction and Maintenance Support of Local Community Web Site

— omushi.com —

KAGOYA, Takahiro

キーワード key words

地域コミュニティサイト (Local Community Web Site)

1. 経緯

福井県越前市大虫地区では、平成17年度よりNPO「ラピュタ創造研究所」が独自に構築したコミュニティウェブサイトシステムに「のびゆくおおむし振興会」（地域住民）や福井工業高等専門学校（学生）が基本コンテンツの提供を行い地域コミュニティの活性化を目指した。旧サイトの内容は静的ページや電子掲示板を中心として構成された。その後、平成18年秋より籠谷も加わり地域住民に広く参加してもらえる仕組みについて議論がなされ、その運用方法についての改善案やシステムの拡張の必要性について提案もなされた^[1]。

最終的に、静的ページ中心ではなく、地域住民が必要に応じてコンテンツを簡単に提供・共有できるコミュニティウェブサイト「おおむし.com」^[2]そのシステムの再構築を籠谷が行い、「のびゆくおおむし振興会」広報部と地区公民館との連携を強化した運用を行うこととなった。

本稿では、新システム構築結果およびその後の運用状況について報告する。

2. 旧コミュニティサイトシステムの問題点

旧システムは、NPO「ラピュタ創造研究所」がJava言語を用い独自に開発し、サーバー機も同所内で管理する形態であった。そのため、システムプログラムの僅かな修正や機能追加も困難で、その後の開発者の異動などにもより実質的に変更不可能となった。またランニングコスト（回線使用料等）の負担も大きかった。

機能面では、静的なウェブページとユーザー登録制の電子掲示板システムが中心であった。画像を含む静的なページはHTMLファイルをFTPにて管理者がアップロードする方法により提供されるため、地域住民は閲覧するのみで自由に情報発信することは難しかった。また電子掲示板に地域住民が文章を書き込むためには、セキュリティの都合上、煩雑な利用者登録が必要で、テキスト情報のみしか投稿が行えなかった。また、トップページも静的な内容であるため、「おしらせ」や「行事内容」を中心としたリアルタイム性のあるコンテンツが閲覧者の目にとまるのが難しかった。（図1）



図1 旧コミュニティサイト

3. 新コミュニティサイトシステムの概要

新システムは、オープンソースで開発が続けられているCMS (Content Management System) であるXOOPS Cube Legacy 2.1^[3] (以下XCLと表記) および各種モジュールをレンタルサーバーに設置することで構築した。

XCLは他のCMS同様にデザインの変更や写真や各種ファイルを含めたウェブコンテンツの管理がウェブブラウザ上で容易に行えるという特徴に加えて、コミュニティサイトとしての機能(利用者登録、電子会議、ニュース、写真共有)も充実しており、様々なサイトで利用されている。またこれらの機能が、多くの開発者によって提供されている無償のモジュールプログラムの追加によって実現できる点や日本語を含むマルチバイト言語への対応度が高い点が特徴として挙げられる。

レンタルサーバーは、比較的安価に利用でき、XCLに必要なPHP言語、MySQLデータベースシステムが利用できる点を考慮し、「チカッパ! レンタルサーバー」を選定した。また、サイト用

ドメイン名として「omushi.com」を取得し、「おおむし.com」としても住民に広報することとした。

平成19年5月の約1週間で基本システムを構築し運用も開始した。その後随時細かいデザイン変更、レイアウト変更、モジュールの追加等を行っている。

また基本デザインテンプレート(テーマ)はOCEAN-NET^[4]製作の「insects」をベースにCSSやアイコン画像等を修正して用いた。

4. コミュニティサイトコンテンツの構成

XCLではサイトコンテンツはモジュールに依存し、それらの各種設定により多様な表示ブロックのレイアウトが設定できる。また登録ユーザー(グループ)に対する権限(閲覧のみ・書き込み可能・管理可能)をモジュールやブロックに対して設定できる。(図2)

以下では、インストールしたコンテンツモジュール毎の機能と「おおむし.com」での役割を中心に述べる。

4-1 トップページ

閲覧者が最初に訪れるページで、その印象を強調するため、上部に写真を配置し主要なコンテン



図2 XOOPS Cube Legacy 管理画面



図3 新サイト「おおむし.com」のトップページ



図4 ニュース（お知らせ）ページ

ツメメニューボタンとした(図3)。3ペイン(左-中央-右)構成で、左ペインは動的に階層化して変化するメニュー^[5]、右ペインは、最近の投稿写真が掲載されるようにした。メインとなる中央ペインには、お知らせや当日のイベント等の各コンテンツモジュールで生成される最新の情報が動的に掲載されるようにした。このことにより、閲覧者は1ページでサイトの更新状況を把握しやすくなり、特に定期的に見る場合には便利である。

またページ下部には、「Yahoo! JAPANニュース・トピックス」^[6]と、越前市のピンポイント天気予報が表示される「Google Gadget」^[7]を設置した。(図4)

4-2 ニュース（お知らせ）

Bulletinモジュール^[8]により振興会および地区内の各種地域活動団体や公民館からのお知らせを掲示する。文字情報が中心となるが、書式が設定でき写真の掲示やファイルへの添付もできるようにした。記事毎に掲載期限が設定できるので、古い記事が掲載され続けることがない。

4-3 カレンダー（予定表）

piCalモジュール^[9]により、地区内の行事をカレンダー形式で表示する。当日分については、トップページ中央ペインに自動表示され、またミニカレンダーと近日中の予定はすべてのページの左



図5 カレンダー（予定表）ページ

ペインに表示されるようにした。(図5)

4-4 おおむし紹介

静的コンテンツ作成のためにpicoモジュール^[10]を利用した。大虫地区に関連する基本情報の他、歴史・自然・文化について、地区公民館の案内や各種団体の紹介を掲載する。

静的なページではあるが、従来のようなHTMLファイルを作成しFTPアップロードする必要はなく、権限のある住民ユーザーがウェブ上でWYSIWYGで編集できる。また、カテゴリ毎に記事を階層化できたり、閲覧者が記事へコメントを追加したり、内容の評価ができる。(図6)

4-5 ダウンロード

大虫地区では、毎月「おにがだけ」という地区公民館製作の広報誌が住民宅に配布される。同じ物をPDFファイルにしたものを主に掲載する。その他、チラシ案内等をイメージスキャナでスキャンしPDFファイルとして保存したものも掲載する。

これらの機能のためにmydownloads モジュール^[11]を用いている。ダウンロード回数の集計や評価が行える。

4-6 アルバム (写真集)

地区住民が撮影した写真とその解説を投稿できる。イベント・人・風景といったカテゴリを設け、サムネイル表示や拡大表示が可能となっている。また最新の投稿写真のサムネイルはトップページの右ペインにも同時に表示される。

XCLで広く利用されているmyalbumモジュール^[12]にGoogle Map API^[13]の機能を追加し、写真の撮影場所をマーキングできるように改変したmyalbumGMモジュール^[14]を用いている。(図8左) これにより、地図情報と写真が連動し地域コミュニティサイトとしては非常に興味深いコンテンツとなっている。また、一定のエリア内の写真のみを絞り込むことができ、実際にウェブサイトで見たとその場所を訪れる場合にも位置関係がつかみやすい。(図8右)

4-7 フォーラム (会議室)

ウェブを利用するテキスト情報共有サービスとしては最も基本的である電子会議室をd3forumモジュール^[15]を用いて設置した。フォーラム毎の権限(閲覧・投稿・削除・承認)が設定できる。「おおむし.com」では、振興会スタッフ専用ページや、各種地域活動団体専用ページを用意した。また、



図6 おおむし紹介ページ



図7 ダウンロード用ページ

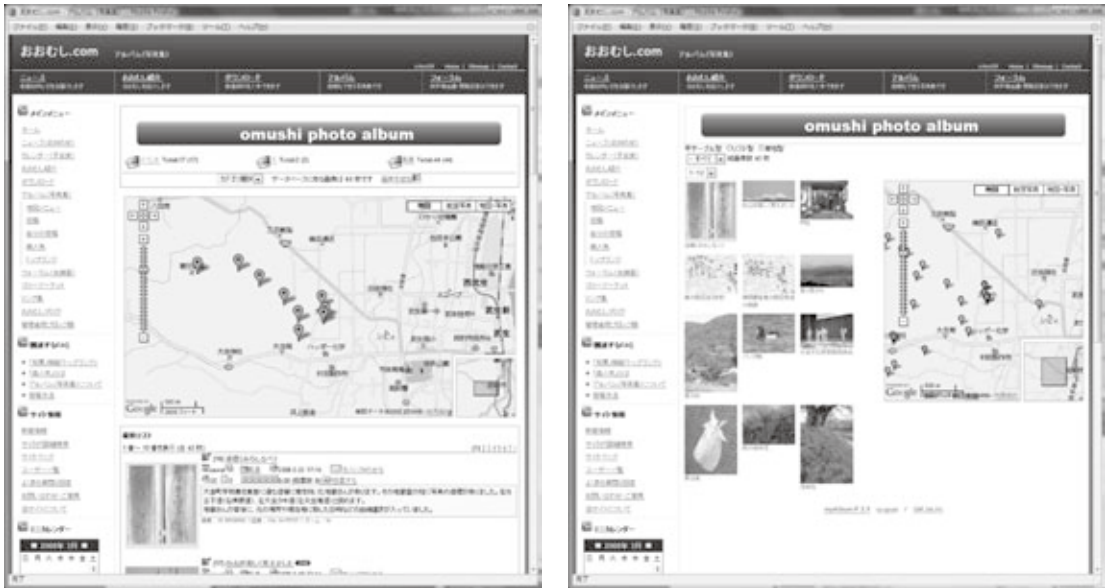


図8 アルバム (写真集)

「井戸端会議」という、不特定の話題についてユーザー登録なしで書き込める会議室も設けた。

4-8 そのほかのコンテンツ

そのほかのコンテンツモジュールとしては、住民同士が「不要品売ります・買います」「力を貸します・貸してください」という情報交換を行える「フリーマーケット」、地区内事業所等のホームページを集めた「リンク集」を設けている。さらに、地域住民という幅広い層の利用者を考える上で、基本的な操作や投稿の方法などを解説する必要があると考え「よくある質問と回答」(図9)および「お問い合わせ・ご意見」というページも設けた。

4-9 携帯電話からのアクセスへの対応

ほとんどのコンテンツはPCからの閲覧を前提としているが、「ニュース(お知らせ)」や「おおむし紹介」は地域住民が手軽に携帯電話から閲覧できるように、xmobileモジュール^[16]を導入した。

5. コミュニティサイトの運用支援

「おおむし.com」の運用は、「のびゆくおおむし振興会」広報部(部長 大西貴氏)が中心と

なっていくこととなり、経費の負担も行っている。しかし従来からの地区内情報の中心的役割を担っている地区公民館の協力が必要不可欠である。また広報部メンバーおよび公民館主事がサイト開設初期の記事の投稿者となることから、これらの方々を対象とした導入支援を笹谷が行った。

広報部メンバーには、地区公民館を会場に、平成19年6月にユーザー登録の方法、記事の投稿方法などについて講習会を行った。公民館主事には、平成19年5月の開設当初より平成20年2月末現在まで毎月1~2回程度支援を続けている。またあわせて、行事等に関連する広報誌掲載内容とコミュニティサイト掲載内容を同期するよう連携を図っている。また、当面のサイトについての問い合わせについても笹谷が対応している。

6. 利用状況と課題、今後の展開

XCLにAnalyzer for XCモジュール^[17]を追加し利用者分析を行った。

約10ヶ月の運用において、現状としては十分な利用状況には至っていない。記事投稿が可能な登録ユーザー数は25名である。Analyzer for XCによるログでは、平成20年2月における1ヶ月間でのアクセス数は約8000件、そのうちユニークア



図9 よくある質問と回答ページ

アクセス数は約700件である。これらのアクセス数には、検索エンジンロボットのクロールが含まれ、それらを除くとアクセス数が約1500件、ユニークアクセス数は約300件である。アクセスユーザ数は、IPアドレスベースの推定で、100人以下であると思われる。

人口約5600人、世帯数約170戸の地区において、どの程度のアクセス量を目標点とすべきか検討の余地はあるものの、住民からの認知度を上げ、コミュニティサイトとしての活性化が必要であると思われる。

そのためには、コミュニティサイトとしての機能面の拡張以上に、運用主体となる「のびゆくおむし振興会」の広報活動の強化が重要であると考えている。また、地域活動への関心が高いもののPC利用に抵抗感をもたれている住民への利用講習の充実を検討する必要もある。

さらに、大虫地区には、地域活動団体として、体育協会・PTA・壮年会等をはじめ20団体が存

在する。いずれの団体においても、非常に活発な活動を行っているが、地区住民に活動実態が十分には伝えられていない。これらの団体との十分な連携をはかり「おむし.com」を広報活動ツール・情報収集ツールとしての活用を提案していく必要があると考えている。

引用文献

- [1] 西仁司, ほか. 地域情報共有化の取り組み. 総合情報処理センター. 鯖江市: 福井工業高等専門学校, 2007. ページ: 39-42, 広報 Vol. 50.
- [2] のびゆくおむし振興会.
おむし.com. <http://omushi.com>
- [3] XOOPS Cube日本サイト.
<http://xoopscube.jp>
- [4] OCEA-NET Official Site.
<http://hello.oceannet.jp>
- [5] Tom. Malaika System. マルチメニューモジュール.
<http://malaika-system.com/>
- [6] Yahoo! JAPAN ニュース・トピック. Yahoo! JAPAN.
<http://public.news.yahoo.co.jp/blogparts/fc/>
- [7] Google Gadget ビンポイント天気予報. tmyymmt's memo.
<http://tmyymmt.vox.com>
- [8] suin. Bulletinモジュール.
<http://www.suin.jp/>
- [9] GIJOE. piCalモジュール. PEAK XOOPS.
<http://xoops.peak.ne.jp/md/piCal/>
- [10] picoモジュール. PEAK XOOPS.
<http://xoops.peak.ne.jp>
- [11] mydownloadsモジュール. Bluemoon Inc.
<http://www.bluemooninc.biz/>.
- [12] myalbumモジュール. PEAK XOOPS.
<http://xoops.peak.ne.jp/>
- [13] Google Maps API. Google Code.
<http://code.google.com/intl/ja/apis/maps/>
- [14] wye. myalbumGM. Never Ever.
<http://never-ever.info/>
- [15] GIJOE. d3forumモジュール. PEAK XOOPS.
<http://xoops.peak.ne.jp/>
- [16] hiro. xmobileモジュール. Xmobile for XOOPS.
<http://xmobile.ishinomaki.cc/>
- [17] Marijuana. Analyzer for XC. Marijuana's Cube Site.
<http://marijuana.ddo.jp/>